

**令和 4 年度
高校生との意見交換会
報告書**

令和 5 年 4 月
広聴広報委員会

目次

はじめに	2
1 実施概要	3
2 主な意見及び要望	6
3 マニフェスト一覧	9
4 考察	10
5 アンケートの結果	11

はじめに

那須塩原市議会では、「高校生との意見交換会」と称して市内の高等学校へ赴き、主権者教育及び意見交換会を開催しており、令和元年度から今回で4回目の開催となった。

主権者教育では、市政や議会活動への興味関心を喚起することを目的に、議会の仕組みを説明し、また、那須塩原市選挙管理委員会の協力を得て、模擬投票や選挙啓発を実施した。意見交換会では、地域の構成員としての意識を醸成し、まちづくりについて考えるきっかけを作ることを目的に、「私たちが住むまちに、私たちが将来やってみたいこと」をテーマに意見交換を実施した。

今年度は、黒磯南高等学校及び那須拓陽高等学校へ赴き開催することができた。2校のみの開催となり、誠に残念であるが、まちづくり・施設・商工業・農業・観光・環境・交通・教育について、生徒たちからたくさんの意見が寄せられたので、令和4年度高校生との意見交換会報告書を作成した。

令和5年4月27日

広聴広報委員長 中里 康寛

1 実施概要

黒磯南高等学校

日時

令和4年10月21日（金）午後1時50分から午後3時40分まで

参加者数

30名

那須拓陽高等学校

日時

令和5年3月22日（水）午後4時から午後6時まで

参加者数

25名

体制について

那須塩原市議会

○広聴広報委員会

中里 康寛	益子 丈弘	林 美幸	室井 孝幸	森本 彰伸
小島 耕一	山形 紀弘	齊藤 誠之	星 宏子	

○協力議員

広聴広報委員以外の議員で、参加希望のある議員を募集した。

鈴木 秀信	星野 健二	佐藤 一則	平山 武
相馬 剛	鈴木 伸彦	齋藤 寿一	

那須塩原市選挙管理委員会

○主権者教育のため、模擬投票等を担当した。

○那須拓陽高等学校では、選挙準備のため参加できなかった。

広聴広報委員会の正副委員長が代わりに務めた。

内容について

全体の構成

(1) 議会の仕組の説明

パワーポイントで作成したスライドを使いながら、制度の説明を委員長が行った。

内容は、中学校の出前講座と同様とした。

(2) 意見交換 テーマ「私たちが住むまちに、私たちが将来やってみたいこと」 8班に分かれ、模擬投票を行うことを説明した上でワークショップを行った。参加者が意見を出しやすいように、小テーマを複数作った。

1 地域づくり/まちおこし

さまざまな方々が自分達の得意な分野で地域を盛り上げています。そのなかには、高校生が関係して那須塩原市でしか味わえないオリジナルの飲料を開発するなど、自分達で出来ることを取り組んでいます。

2 しごと

“しごと、”と言っても教師や看護師など多くの業種があります。今ある“しごと、”が皆さんが働く頃や将来には、どんな仕事が出てくるだろう。そして、皆さんは社会に出てどんな事で貢献するだろう。

3 農業

那須塩原市は生乳産出額が全国 2 位になりました。農家 1 戸当たりの作業で使う農地面積については県内 1 位です。農家によって、私たちの食卓は支えられています。

4 自然環境

那須塩原市の先人は、私たちの周りにある恵まれた自然を大切に継承してきました。地球温暖化の影響を抑えるための行動が重要です。那須塩原市は CO2 排出量実質ゼロ宣言を行い持続可能な街を目指しています。

5 公共交通

那須塩原市はバスや鉄道の便利な地域、交通不便な地域など様々です。未来に向けて自動運転や IC カードを利用した新しい公共交通など、どの様な社会になるだろう。

6 出会と結婚

誰かを好きになることはステキなことです。多くの恋愛を経験し心も成長していきます。那須塩原市では希望者に対して結婚サポートセンターを中心に出会いから結婚まで幅広くサポートしています。

7 男女共同参画

性別に関わらず男性も女性も、お互いに協力して活躍できる機会をつくり、その活動で得られる様々な利益を受け責任も共に担う、その様な社会への推進が必要とされています。

8 那須塩原駅前

那須塩原駅前が今後、賑わってきます。駅を利用される皆さんも当事者として、どの様な駅前なら人々が集いやすく、より便利になり関わりを持てますか。

9 観光

那須塩原市では素晴らしい自然環境と観光資源が豊富に揃っています。

10 子育て/教育

子ども達は未来の希望です。未来を担う、健やかな子ども達の成長のため、安心して子育て出来る環境を整える取り組みやグローバル化、急速な情報化など予測困難な現代を生きる力を育む教育を力強く推進しています。

(3) 模擬投票

実際の選挙時に使用する投票用紙と同じ用紙を使った。記載台や投票箱も用意し、本番さながらの環境を用意した。

(4) 選挙啓発

開票作業中に選挙啓発動画を流した。

(5) 選挙制度の説明と結果発表

投票結果の発表を織り交ぜながら、選挙制度の説明を行った。

2 主な意見及び要望

テーマ 私たちが住むまちに、私たちが将来やってみたいこと

まちづくりに関すること

- (1) 「食」に関するイベントで、沢山あるおいしい物を発信してかくれたスターを見つける
- (2) 音楽フェスティバルを開催し、音楽を中心にしたまちづくりで若者を集める
- (3) 地域専用のポイントカードをつくる。
- (4) 自分の好きなことやものを、発表したり売買したりできる場をつくる
- (5) 日常の中で地域の人と交流できるような場所をつくりたい
- (6) 月1回にゴミ拾い大会などを企画し、地域の人との交流をふやす
- (7) 「ママ産品」のように新しい特産物を作る
- (8) 多様性が根付く街として、様々な人に快適に過ごしてもらうため、バリアフリー化をすすめる
- (9) 外国人に優しいまちを目指し、外国人との交流イベントを企画したい
- (10) 市の情報発信力を高め、普段あまり関わらない＆知られていないまちの特色を広める
- (11) 意欲ある若者へ投資し、夢を叶える応援をしてくれるまちにしたい

駅前に関すること

- (1) イルミネーションで駅前を活性化させる
- (2) 駅前に人が集まる仕組みを考えて、特に若者が喜ぶイベントを開催したい
- (3) 那須塩原駅周辺に映画館や飲食店、衣料販売店などの若者が喜びそうな商業施設を誘致したい
- (4) 那須塩原駅前にお米パークをつくる（おいしお米をもっとPRする）
- (5) 那須塩原駅にホルスタイン種、ジャージー種、等種類の違う牛乳がひねると出てくる蛇口をつくる（牛乳をもっとPRする）
- (6) 駅前に映えるカフェをつくる

施設に関すること

- (1) 自然を感じられる大きな公園をつくる
- (2) スポーツを観戦できるスタジアムがほしい
- (3) ストリートバスケットができるコートをつくり、スポーツを活性化させる
- (4) スケートパークをつくって、スケートボードの普及を目指す
- (5) 学生が勉強できる学習スペースをつくる
- (6) 公共施設の外観は牛柄を採用し、生乳生産本州一位を PR

商業・工業に関すること

- (1) 若者が集まりやすいお洒落なカフェを作る
- (2) 映えるグランピングが出来る森パークをつくる
- (3) 映える結婚式場をつくる
- (4) 映える名物料理をつくる
- (5) 多くの人を集めることができれば、色々なお店や、私たちの欲しいものができるようになるので、SNS でまちのよいところを沢山発信して、大きなショッピングモールを作り、その中に自分たちの欲しい物を入れ、まちを活性化させる。
- (6) みんなが集まれるライブ会場をつくる
- (7) 飲食店やカフェなどを誘致する

農業に関すること

- (1) 直売所を増やし、地産地消の促進を狙う
- (2) 農業の魅力を発信する農業祭を企画したい
- (3) 地域で協力して6次産業化を目指す
- (4) 生産者の情報発信力を向上させ、お店とのコラボレーションをしやすくする

観光に関すること

- (1) 清水寺のような観光地となるお寺をプロデュース
- (2) 市をテーマにしたテーマパークみたいな場所をつくる
- (3) 牛乳タワーをつくる
- (4) 栃木県の特産品を販売するお土産屋を誘致する
- (5) 自然環境の良さを PR して観光客を増やす
- (6) 観光名所化を目指し、フリーで演奏できるピアノを駅に設置

- (7) 星空を活かした観光施策を考える
- (8) 広い土地を活かし、観光牧場を増やし、動物体験をもっと増やす
- (9) 現代でも馬車に乗れる町として観光地に～ゆったり馬車で絶景めぐり～

環境に関すること

- (1) 森林を守るため、ソーラーパネルの乱立を防ぐ仕組みづくりをしたい
- (2) 川などの水辺で遊べる場所を増やし、虫取りやシャケの放流体験を企画したい
- (3) 電気自動車を増やし、CO2 排出量を減らす
- (4) 自転車専用道路を作り、自転車での移動者を増やす
- (5) フードロス削減の必要性を発信する
- (6) ポイ捨てのゴミとかを少しでもなくして自然豊かな市にしたい

交通に関すること

- (1) 電車やバスの便数を増やす
- (2) 外灯を増やし、夜道の安全性の向上を目指す
- (3) バスの利便性向上を目的に、ゆーバスを電子決済対応にする

教育に関すること

- (1) 教員の待遇を改善し、教育者の増加・指導力の上昇を目指す
- (2) 校則の在り方を検討する
- (3) 子どもを産む時の費用を無料化
- (4) 子ども1人につき200万+学年が上がるごとに月20万の補助金を交付
- (5) マンガをテーマにした美術館をつくる
- (6) 子どもがたくさん遊べるところをつくる
- (7) 教育機関の充実を図り、海外留学制度なども充実化させる

3 マニフェスト一覧

- ・教育に関する全ての費用の無償化
- ・那須塩原駅付近に環境に優しい那須塩原スタジアムを作る
- ・なすミルクランド！！
- ・生ごみを微生物に食べさせる施設を作る
- ・一次産業をメインに生かした複合型イベント～100億人を支える町～
- ・ゆっくりと馬車で移動できるまち
- ・那須野ヶ原の魅力で夢を叶える 夢 愛 情熱
- ・TDLならぬ TNL
- ・駅ビルをつくり、憩いの場にします。
- ・多勢の人が集うために～地元民と観光客～
- ・SNSで観光客をよんで大型ショッピングモールをつくる！
- ・お米パークと牛乳が出る蛇口で那須塩原駅前を盛り上げる。
- ・駅前フェス

4 考察

主権者教育では、議会の仕組みについて、パワーポイントで作成したスライドを使いながら制度の説明を行った。また、投票用紙や記載台、投票箱も実物を用意し、本番さながらの環境を整え、それぞれの班の意見を発表し、どの意見に一番共感できるかについて模擬投票を行った。意見交換では、「私たちが住むまちに、私たちが将来やってみたいこと」をテーマに、7～8班に分かれ参加議員がファシリテーターとなりワークショップを行った。結果については、55名の参加があり、全員からアンケートの回答をいただいた。

アンケートでは、意見交換会について9割の参加者から、「とてもよかった」との回答が得られ、さらに、市議会や選挙に関心が持てたかについては、9割の参加者から「関心を持てた」との回答が得られた。また、18歳になったら選挙（投票）へ行こうと思うかについては、7割の参加者から「必ず行く」との回答が得られた。

今回の令和4年度高校生との意見交換会で得られた意見・要望等については、各議員で研究や政策提言などに活用していただきたい。

今年度においても、コロナ禍であったが、若年層に対して市政や議会活動への興味関心を喚起し、充実した意見交換会が開催できた。関係各位に感謝を申し上げて考察とする。

5 アンケートの結果

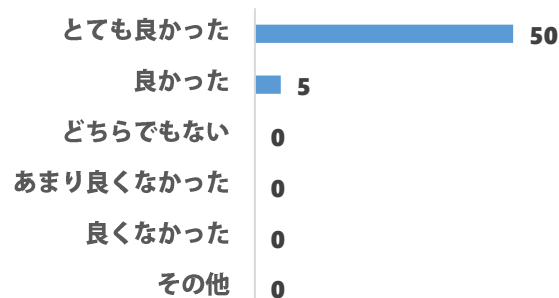
アンケート回収数

アンケート回収数 55枚（回収率 100%）

アンケート結果（自由記述欄は一部抜粋）

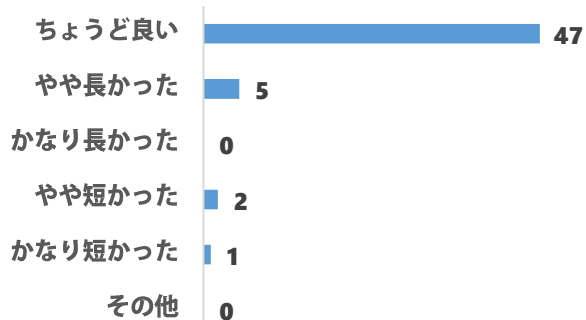
問1 本日実施した意見交換会(全体)について、あなたの評価に最も近い項目に印をつけてください

項目	回答数	割合
とても良かった	50	91%
良かった	5	9%
どちらでもない	0	0%
あまり良くなかった	0	0%
良くなかった	0	0%
その他	0	0%



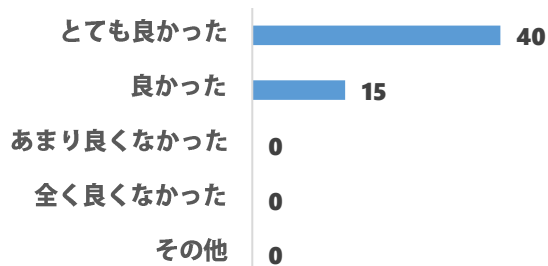
問2 実施時間について、あなたの評価に最も近い項目に印をつけてください

項目	回答数	割合
ちょうど良い	47	85%
やや長かった	5	9%
かなり長かった	0	0%
やや短かった	2	4%
かなり短かった	1	2%
その他	0	0%



問3 グループテーマについて、あなたの評価に最も近い項目に印をつけ、理由もあればお書きください

項目	回答数	割合
とても良かった	40	73%
良かった	15	27%
あまり良くなかった	0	0%
全く良くなかった	0	0%
その他	0	0%



■ 「とても良かった」、「良かった」の理由

- (1) 那須塩原を盛り上げるためにたくさん意見が出たから
- (2) グループの人達と意見交換をして、それぞれが自分の意見をしっかりと主張し、それをまとめることができました
- (3) 実際にしてみたいことをみんなで考え、それをうまく意見としてまとめることができたのでテーマとしては良かったと思う
- (4) 自分の将来の事なども考えてマニフェストを作ることができたから
- (5) 自分の住む町の将来を考える事は、楽しかったし思い出にもなって良かった

問4 グループ公約（マニフェスト）を作成してみて感じたことを、ご自由にお書きください

- (1) 政治に興味を持てた
- (2) 那須塩原に何が必要であるかを考えることができた
- (3) 人それぞれの価値観があるので、多くの人をひきつける公約を作成するのはとても難しいことだと感じました
- (4) たくさんでた意見をまとめ、1つのマニフェストにまとめるのは大変だったけど、今後の活動でも活かすことができそうでいい体験になった
- (5) 今を生きる者として、何をすべきか。とあらためて考えることができた

問5 今回の選挙(投票)の結果を受けての感想をご自由にお書きください

- (1) 多くの票をもらうことは難しい
- (2) 魅力的な考えがたくさんあってとても良かった
- (3) 人をひきつける演説ができる必要があると思った
- (4) 1番にはなれなかったけど、考えて決めたので結果は残念でしたが良い経験でした
- (5) たくさんの意見の中で、一つにしぼる必要があるのはなんだか惜しいと感じた

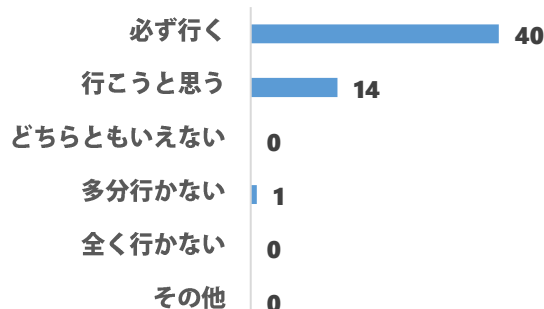
問6 今回の意見交換会や主権者教育を受けてみて、市議会や選挙に関心が持てましたか？印をつけてください

項目	回答数	割合
関心を持てた	53	96%
関心は持てなかった	0	0%
どちらともいえない	2	4%
その他	0	0%



問7 18歳になったら選挙(投票)へ行こうと思いますか？印をつけ、理由もあればお書きください

項目	回答数	割合
必ず行く	40	73%
行こうと思う	14	25%
どちらともいえない	0	0%
多分行かない	1	2%
全く行かない	0	0%
その他	0	0%



■ 「必ず行く」、「行こうと思う」の理由

- (1) 将来のためにも、地域のためにも行くべきと思ったから
- (2) 1人1人の意見が大切なことを知ったからです
- (3) 自分でしっかりと選ぶことが大切だと感じたから

■「多分行かない」の理由

(1) 正直に言うと日本や栃木がどうなろうと別にどうでもいい

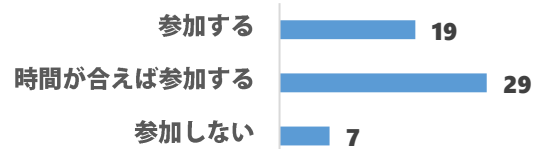
問8 次回も意見交換会に参加してみたいと思いますか。

項目	回答数	割合
参加する	24	44%
時間が合えば参加する	30	55%
参加しない	0	0%



問9 今回の意見交換会を体験してみて、議場で発言できる機会があったら参加してみたいと思いますか

項目	回答数	割合
参加する	19	35%
時間が合えば参加する	29	53%
参加しない	7	13%



問10 その他、市議会へご意見等があれば、ご自由にお書きください

- (1) 投票について興味でてきました!!ありがとうございました!!
- (2) 議員さんがフレンドリーでとても話しやすかった

写真

